

No. 103号(通算127号)

2011.8.10発行

けやきコミュニティ協議会

# けやき コミュニティ ニュース

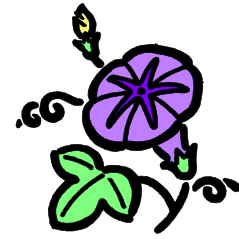


水墨画 千野 金次郎 氏

## 目次

- 2 P 節電の夏
- 3 P けやきニュース特集 東日本大震災と原発事故から学ぶ
- 4 P けやきまつり報告
- 5 P けやきまちづくり局
- 6 P 臨時休館のおしらせ・運営委員のつぶやき・編集後記

# 節電の夏



東日本震災による原発事故とそれによる放射能漏れ。原発の安全神話が崩れ、いまだに予断を許さない状況が続いています。計画停電の情報に振り回されて暮らしにいかにか電気を使っていたのか実感しました。当たり前に使っていた電気や水、そして空気。なければ生きてゆけません。原発がなければ電気は足りないのか？石油や石炭は限られたエネルギーでCO<sup>2</sup>の排出量が多く地球温暖化に拍車がかかる。報道や政府が決めた基準が正しいのか。私たちはもっと疑問を持ち、選び取る必要があります。便利さ快適さを必要以上に追い求めていないか。まさに今私たちは暮らし方の見直しを迫られています。私たちにできることはなんでしょう。

なぜ節電が必要か 東電では綿密な予想を立てて電気の需要と供給のバランスを取っていますが、暑い夏日中の電気使用の消費が供給量を超えてしまうと、大規模な停電になるそうです。(家庭の使用のピークは14時前後)。無理せずに、使っている家電の見直しや使用電力の大きいものはピーク時に使わない、電気に頼らない工夫に切り替えるなどして、自然で快適なエコ生活を送れるように工夫していきましょう。今年だけの一時的な騒ぎでなく、未来の地球のために考えていくことですね。

けやきコミセンの取り組み = 利用者みなさんのご協力によるものです。

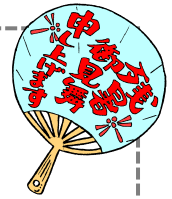
\* 臨時休館します。 8月13日~19日 9月5日~9日

\* エアコンや照明を無理のない程度で最小限にするよう呼びかけています。

貸出うちは窓口にお申し出ください。

\* ゴーヤの苗を子どもルームの窓際に植え、日除けに育成中。

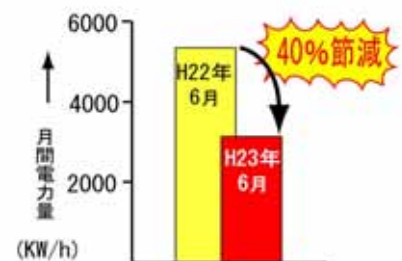
\* 環境対策係が2年前から地球にやさしいコミセンを目指しエコカレンダーを作って対策を話し合っています。



私たちにできる工夫 ~ ~ 窓口でお聞きしました。 ~ ~

- ・よく使う玄関の照明をLEDに変えた。
- ・テレビをだらだらつけない。
- ・テレビ・パソコン・プリンターは主電源を切る。
- ・冷蔵庫内を整理して素早く出し入れする。
- ・ペットボトルで水を半分凍らせ夜枕元で溶かしながら飲む。
- ・首に巻く冷たいマフラーがはやっています。

けやき 節電実績



原子力発電は3割です。したがって私たちが3割節電すれば原発はいらなくなります。めざせ3割節電！

\*\*みなさんのアイデアやご意見を窓口までお寄せください



2011年3月11日東日本大震災当日、テレビの映像に唖然！誰も見たことのない、瞬時に破壊され消えてゆく人々や、街、港、石油コンビナート、船も車も全てがガレキの津波となってかけ登る。正に地獄、日本沈没、世界中のメディアが今目の前で進行しているこの大震災を伝えた。瞬く間に世界100ヶ国以上の国から、日本がんばれの声援と支援の申し出が殺到した。メディアが作りだした“世界は一つ”“人類は一つ”の瞬間を見た。被災者を助けたい。自分たちに出来る事はないか。その思いは人間なら当たり前なのに、その気持ちに水をさす国政のごたごた。救難に当る国の指揮官は不在、漕ぎ手バラバラ、難破船さながらの日本丸はどこへ行くのか？被災者は？(原発事故の責任は誰?)

マグニチュード9(史上最大)東日本の太平洋岸500kmの街々を破壊した津波(10~25m)に追い打ちの東電福島原発1~4号機事故爆発、メルトダウン、レベル7(最悪)そして放射能汚染の東日本をどう立て直すか。原子力開発の道筋をたどれば一目瞭然、国民不在の政、官、業主導で安全は二の次、その結果が原発事故なのに、その上、やらせやデータ改ざんが明るみに出て、この期に及んで、国が責任を持つと言っても信ずる人は少ない。原発を信頼できない仕組みにしたのは原発推進派の人々だと思う。

### (日本の危機管理の問題点) 水と安全はタダではない。

セシウム汚染の稲わらを食べた牛648頭は47都道府県に流通、その後肉牛出荷停止、畜産は存亡の危機と大騒ぎになっているが、被爆から4ヶ月、原発を持つ国の農家、市町村、農協、農林水産省、厚労省全ての人に危機管理意識は見えない。3月11日、原発事故当日から放射能汚染で赤ちゃんの飲む牛乳や野菜、飲み水で騒ぎとなった。畜産業も同じ3月11日以降の収穫稲わらの使用を禁止するという通達を出し徹底すればことは簡単、それでOKとなるところなのに、危機管理意識はどう働いたのか？4ヶ月の今日まで誰も何もしなかったのか？出来なかったのか？なぜなのか？

国や行政や人まかせの危機管理はありえないと考えた方がいい。

### (人の都合か？人知の望む可能性か？)

天災に善悪はない。それを禍にしない人知を！

人災は善悪で測れる。人災を治める英知を人類のために！

危機管理のダメな国、日本か？270kmのスピード新幹線+マグニチュード9.0の大地震。

ピタッと止まり1人の事故もない奇跡の安全、日本人がやりました。

<高石>



### 東日本被災地支援ボランティア参加の狩野氏にお話を聞いてきました。

2011.6.7~10日、岩手県遠野市 大船渡市でボランティアを体験した。

支援の内容は連合佐賀の教員や神奈川県警など各地のボランティアと協同で、支援物資の移し替えや、戸建て住居地区の側溝や排水口の土砂やヘドロの除去作業だった。この程度のボランティアなのに被災者の方からの“ありがとう”の一言が何よりも嬉しかった。

宿泊は公民館、食事は近くのスーパーやコンビニで買ったり、避難所ではカレーやそうめんなどいただいた。共に作業した若い人の心配りや気遣いに感謝。往復のバスで2日、作業は2日のみ。もっといろいろお手伝いがしたかった。また行きたい、とのことでした。 <編集T>

## 第29回 けやきまつり

無事終了しました。

けやきまつりの準備は、東日本大震災の前からを進めていましたが、震災があり開催するべきかどうかを実行委員会で話し合った結果、収益を義援金にしよう！ということに合意し、予定通り5月22日(日)に行いました。いつもよりバザーにも力を入れ、たくさんの提供品のご協力を頂き、当日もたくさんの方々にお越し頂きました。ありがとうございました。



収益¥355,590は朝日新聞社を通して被災地に送らせて頂きました。

(6月8日(水)付の朝刊救援募金の欄に掲載)

今回は防災関係も地域に広げようと、大野田地域防災の会の協力で防災食のアルファ米実演、公園に設置されている防災用のトイレを立上げました。たくさんの方々に興味を持って見て下さいました。

また、成蹊大学生も約50人近くスタッフに加わりました。実行委員会から関わり子ども遊びブースを企画準備から担当・前日準備・当日各ブースにはいる等、いろいろな形で協力をしてくれました。学生からの感想を一部紹介します。



防災トイレ組み立て中



### 学生から感想が届きました！

\*まるで自分が北町の住民の一員になれたかのような貴重な体験ができた \*エコ食器を利用することは、返却の時に挨拶ができて交流が増えることになると思った \*緊張したがお客さんと会話するうちに楽しめていった \*来年もぜひ参加したいと思える一日だった \*私は、地元では同じ学年の人や、そのお母さん位しか面識をもった人がいないため、けやきの方が様々な年代の人とつながっているところを見てうらやましく感じた \*ボランティアに今まで参加したことがなかったので「めんどくさそう」「無償で誰かのために仕事なんてしたくない」と否定的な印象しかなかったが、お客さんのおいしそうにピザを食べる姿や「お疲れ様、ありがとうね」という言葉にとっても感動し、「人のために働くのも悪くないな」と思えるまでになった \*祭りに参加していた全員(小さな子供からお年寄りまで)の楽しそうな笑顔を見て、市民みんなが目指していたコミセンとはこういうものなんだなと思った \*「成蹊の方?休みなのにご苦労様、偉いわね」と言っていたのでやりがいを感じたし、お手伝いできてよかったと思いました。 \*けやきの男性の人たちがみんなで意見を言い合って工夫しながらテントを片付けしている姿を見て、すごく連帯感があるんだなと感じたし、楽しそうに仕事をするなあとも感じた。横で立って文句を言っていた学生チームが恥ずかしいと思ったくらいだ。



けやきまつりでは大活躍の成蹊大学生の皆さん、ありがとうございました。地域の皆さんも、ぜひイベントに参加してみませんか。

## 大野田地域防災の会

防災の会立ち上げから今年で一年が過ぎました。「防災に強い明るいまち」をテーマに、自己研鑽をしながら、防災訓練をはじめとし、3月11日の震災後の地域の被害状況の調査。又、けやきまつりでは防災トイレの組み立て・防災食の講習など行ってきました。6月12日は80名の出席のもと第二回の全体会(総会)を終了しました。当日は震災で九死に一生を得たお二人から貴重なお話も伺い、自然災害の恐怖を体感しました。

現在は大野田小学校を避難所としての運営に取り掛かっていますが、なるべく早く第四中学校も避難所としての体制を整えたいと考えています。震災を教訓に私達の出来ることを模索し、助け合いの精神や絆を大切にしながら充実した防災の会にしていきたいと思えます。

今年度の大きなイベントとして10月1日・2日に「大野田地域福祉の会」と共催で宿泊訓練をすることが決定しました。是非ご参加ください。詳細は近くなりましたらチラシを配布いたします

- 第一部 16:00~18:00 「支えあいのまち・住み続けられるまち大野田」をテーマに地域団体との懇談(大野田小ランチルーム)
- 18:00~ 防災ツアーとして防災倉庫・防災トイレ見学
- 第二部 防災ツアー終了後 大人から子供まで宿泊訓練(大野田小体育館)

## 仲間あつまれー 一緒に楽しみませんか？

### けやきガーデナーズ

“けやきコミセンのまわりはいつも花がきれい”ということを自画自賛しながら、楽しく活動しています。特にコミュニティールームの前は「テラスガーデン」と名付けて、ご来館のみなさまに喜んでいただけるよう、華やかな花を植えています。作業のあと、ティータイムでの花談議なども楽しみのひとつです。そして、この花づくりが、まちの中にひろがり花や緑が増え人の輪がつながってゆくことを願っています。

作業日：毎週月曜日（祝日の時は翌火曜日）



午前 10 時～12 時

是非お気軽にのぞいて  
みませんか。

どなたでも大歓迎です！！

### からだほぐしとお食事の会

9 / 16（金）ダンベル体操をやり、その後季節のお食事を一緒に楽しみませんか。

マグネットメモホルダー作りを  
予定しています。

11 月もイベント予定

申込：

詳しくは市報参照



### けやきあそび隊

8 / 4（木）「水万華鏡作りと水鉄砲で遊ぼう」をやりました。

みんな水しぶきの中、水鉄砲で的あてなどを楽しみました。山もりのかき氷を食べ、水万華鏡の美しさに魅せられて大満足の子供たちでした。

今回はクリスマスフォーキッズを12月に開催予定。

一緒に楽しい企画をしてくれる方募集中

詳しくは

けやき窓口まで



### けやき塾

人にとって未知の世界は無限。知ること、気づくことで人生が変わる。けやき塾では、年に数回を目標に、多分野から人の話を聞き、人との交流を図り見識を深めます。

只今、自薦他薦を問わずに、ボランティアで講師をして頂ける方を募集中です。



申込・問い合わせ・・・

「けやき塾」 島森まで

アートくらぶ	美術館行き・ナイトシアター・手作り講座など
けやき囲碁のつどい	囲碁好き集まれ！ 第2日曜日午後1時～5時
ぱそこん倶楽部	パソコンを学ぼう！（現在満席のため募集していません）
よみきかせ紙ふうせん	一緒に絵本読み聞かせや折り紙をしませんか。毎月第4土曜日11時～12時
けやき茶社	男のロマンカフェ 第3土曜日午後2時～4時 是非いらして下さい。
エト研究会	エト券を通じて、成蹊大学生と共に地域をつなぐ方法を模索、実践中
あっとおどろくエコクラブ	一緒に公園で木や草の生態を観察しませんか？
風と歩こう	季節を楽しみながら色々な場所を訪ねます。第2火曜日 AM9時～

## 祝 第40回 むさしのジャンボリー

青少協大野田地区主催

7月21日(木)～23日(土) 長野県川上村

今年度は天気に恵まれた3日間で、ハイキングや川遊び、村内ツアーとすべてのプログラムをスムーズに行う事が出来ました。なんとといっても4年ぶりに開催する事ができました「キャンプファイヤー」は、満天の星空の下、子どもも大人も時間を忘れるくらい大きな声で歌って踊っておおいに盛り上がりました。初めて行った「火おこし」も子ども達が夢中になり時間を延長して取り組みました。今年のジャンボリーは、参加した子どもたちは勿論、実行委員会の役員や指導員、サブリーダーの中高生の子どもたちも充実した素敵な3日間を過ごす事ができたと思います。



### ～ けやき夏まつり ～

「笑顔・絆・踊りの輪・けやき夏まつり」

日時: 8月27日(土) 午後3時～午後7時

今年の「けやき夏まつり」は、節電の夏という事もあり開催時間を1時間繰り上げてのスタートになります。昨年初登場のかき氷も電動から手動に代えての作業になります。焼きそば・フランクフルト・やきとりのお手伝いに大野田小学校と第四中学校の先生方も参加して下さいます。恒例の焼きだんごは、北町5丁目町会の皆さまのご協力で焼いて貰います。夏休み最後の土曜日です。ご家族皆さん揃って、ご近所のお友達をお誘いしてぜひ夏の楽しいひと時を過ごして頂ければと思います。

夏まつり実行委員会

\* 当日ゆかたを着て参加でエト券1枚貰えます。

\* エト券でかき氷に練乳かあんこのトッピング!!

### 編集後記

3月11日からまもなく5ヶ月、いまだ被災者の救済がままならないのは心が痛むばかりです。

こんな時にコミュニティの力が発揮されるということ「いざという時のためのコミュニティ」と言われがちですが、私達はいざという時のためにコミセン活動に参加しているのではありません… <T>

### 臨時休館のお知らせ

けやきコミセンは節電対策のため下記の期間休館いたします。

**8月13日(土)～8月19日(金)**

**9月5日(月)～9月9日(金)**

上記以外は節電の工夫をしながら、通常通り開館します。

\* 休館中に予約する方へ \*

予約初日が休館日にあたるため、

9月27日(火)～10月3日(月)は

**8月20日(土)に受付**

10月20日(木)～10月24日(月)は

**9月10日(土)に受付を開始いたします。**

### < 運営委員のつぶやき >

「おはよう」っていうと

「おはよう」っていう。

「こんにちは」っていうと

「こんにちは」っていう。

どうしたらいいか迷っていると

「これはどう?」「こうしたら?」と一緒に考えてくれる。

つらい事があった時「大丈夫!」と励ましてくれる。

「困ったなあ～」…さりげなく助けてくれる。

「こんなことやりたい」っていうと「それはいいね」っていう。

「あんなこともやりたい」っていうと「それは無理だろう」っ

ていう。でもやっぱり「やってみたい」っていうとみんなで

話し合いを始める。

そうして1時間…2時間と話し合ううちに

「次回また話し合いましょう」っていう。

こだまでしょうか…いいえ「けやき」です。

笑って、笑われて、怒って、怒られて、

励まして、励まされて、そしてまた笑って。

いろんな人がいる「けやき」…

今はなんだか居心地のよい場所です。 <N>



### けやきコミュニティ協議会

武蔵野市吉祥寺北町5-6-19

& Fax 0422-54-8719

<http://keyaki-c.com/>

開館時間 9:30～21:30 水曜休館